

吸遮音評価技術の活用事例と最新動向

参加費
無料

2023年2月21日(火)13:30~16:00



名古屋市工業研究所 視聴覚室
(電子技術総合センター1階)

(公財)JKA2022年度機械設備拡充補助事業により、「吸音率・音響透過損失測定装置」を新規に導入しました。本測定装置では、自動車をはじめとした輸送用機器の防音材(吸音材・遮音材)開発で必要となる残響室法及び垂直入射吸音率(吸音性能)、音響透過損失(遮音性能)の高精度な測定と評価が可能です。

本講演会では、吸音率・音響透過損失測定装置の測定原理や特徴をはじめ、測定ノウハウや活用分野の動向などをご紹介します。初めての方から吸遮音評価を経験されている方、もっと活用したいとお考えの方まで、多数のご参加をお待ちしております。

13:30~15:25

講演「クルマの防音材に求められる吸遮音性能とその評価方法－AbLossの紹介－」

講師：日本音響エンジニアリング株式会社 ソリューション事業部 技術部長 中川 博 氏

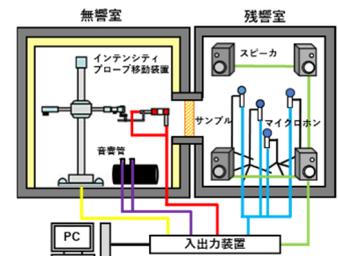
20年以上にわたり防音材性能の評価技術開発に従事、日本音響学会・日本自動車技術会会員

吸音率及び音響透過損失の測定原理とその活用事例について、残響室法吸音率・音響透過損失測定システム AbLossの特徴と測定事例を交えてご紹介いたします。

15:30~16:00

名古屋市工業研究所 設備見学

本年度新規導入した吸音率・音響透過損失測定装置(日本音響エンジニアリング株式会社製 AbLoss)を見学いただきます。あわせて、当所が保有する設備を見学いただけます。



主催：名古屋市工業研究所

協賛：中部生産加工技術振興会、中部エレクトロニクス振興会、
中部金型技術振興会、中部プラスチック金型協同組合

吸遮音評価技術の活用事例と最新動向

会場 名古屋市工業研究所 視聴覚室
 地下鉄名港線「六番町」(3番出口)
<https://www.nmiri.city.nagoya.jp/access.html>

参加費 無料

定員 講演会50名、見学20名(先着)

申込方法 下記の①または②の何れか
 ① FAX 052-654-6788
 下記申込書にご記入の上お送り下さい。
 ② E-mail jka@nmiri.city.nagoya.jp
 申込書に記入またはメール本文にて必要事項をお送り下さい。



申込先 名古屋市工業研究所 システム技術部 計測技術研究室 山内
 ※申込後1週間たっても返信がない場合は、お手数ですが 052-654-9877 まで
 お電話ください。

<お願い>

- ◎感染症拡大状況によっては、内容を変更または中止する場合がございますのでご了承ください。
- ◎ご参加の際には、マスク着用や検温などにご協力ください。

講演申込書

FAX : 052-654-6788 山内行

ご所属(社名等)	
部署・役職 お名前	※複数名でのお申し込み可※
E-mail	
TEL	
見学参加ご希望	希望する ・ 希望しない
備考・質問	講師へのご質問等をお書きください
メールマガジン NMIRI 技術ニュース	希望する ・ 希望しない ・ 申込済

※ご記入頂いた個人情報は、受講者への連絡・講師への情報提供など講演会目的、(希望者への)メルマガ配信以外には使用いたしません。

主催：名古屋市工業研究所
 協賛：中部生産加工技術振興会、中部エレクトロニクス振興会、
 中部金型技術振興会、中部プラスチック金型協同組合

※この印刷物は紙パルプを含む再生紙を使用しています。